



＝◆印度山日本寺竺主および協会役員・事務局役員の新たな就任◆＝

この度、ブッダガヤ・印度山日本寺輪番宗務主管者(竺主)に奈良東大寺前別当・北河原公敬長老が就任されました。前天台座主半田孝淳竺主のご遷化を受けての就任です。さらに名誉副会長に安田暎胤前理事長、理事長に中村康雅氏、事務総長に佐藤雅彦氏の就任となりました。

ご挨拶 印度山日本寺竺主

きたかわら こうけい
北河原 公敬



この度凶らずも、公益財団法人国際仏教興隆協会の理事会において推戴決議をいただき、インドブッダガヤ印度山日本寺第六世竺主を拝命致しました、東大寺長老の北河原公敬でございます。

小納もとより浅学非才であり、そして竺主に相応しい諸大徳がいらっしゃるにもかかわらず、この度の竺主推戴は思いもよらないことでした。前五代の竺主に比して、如何にも薄徳で至らぬ拙僧でございます故、皆様の絶大なるご支援とご指導を賜り、この重責を果してまいる所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

昭和48年（1973年）2月の日本寺本堂落慶法要の盛儀に、南都隣山会を中心とした法要団の一員として、参加致しましたことが思い起されます。法要の後、現地の人達に対して施食があり、大勢の住民が境内に押し寄せてきた有り様が、今でもはっきりと脳裏に焼き付いております。当時初めての訪印でした私には、この状況は大きな衝撃でした。以後、今日まで日本寺では現地住民への布施行として、宗教福祉事業の活動がなされております。特に園児170名を無料保育をしております「菩提樹学園」と、無料で診断から治療投薬する「光明施療院」の運営は、大きな奉仕活動といえます。また、仏教学東洋研究所の建設も始まります。

これらは仏教界のみならず、ご支援ご後援いただいている、各種団体をはじめ、多くの方々の長年に亘るご尽力・ご助力に依るものでございます。改めて、心より敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

ところで日本寺が開山されて時代を重ねるとともに、ややもすれば日本寺の存在すらご存知ない、もしくは福祉活動をはじめ、諸事業の情報も行き届かなくなっているのではと危惧致しております。この度の竺主就任に当たり、仏教界はもとより日本全国の皆様に、日本寺のことや福祉活動等の取り組みについて、ご理解いただくよう努力することが、私に求められているのではと考えております。

微力ではございますが、印度山日本寺の興隆と宗教福祉事業の推進に精進致してまいる所存でございますので、皆様のご理解とご支援を是非ともよろしくお願い申し上げます。就任の挨拶と致します。

＝◆竺主晋山奉告法要 2017年1月21日に厳修◆＝

日本寺本堂に於いて北河原竺主晋山式が挙行されます。皆様ふるってご参加ください。晋山式についての詳細は、事務局までお尋ね下さい。

また、東大寺様では竺主同行の「インド仏跡と世界遺産を巡る旅」（10日間/6日間）ツアーを企画されております。ツアーに関するお問い合わせは、【近畿日本ツーリスト 奈良支店 TEL:0742-23-4891 担当：高木・中田】まで



日本寺歴代竺主

- 第一世 葉上照澄 天台宗 延暦寺長膺
- 第二世 森寛紹 高野山真言宗前管長
- 第三世 春見文勝 臨濟宗 妙心寺派管長
- 第四世 中村康隆 浄土宗 浄土門主
- 第五世 半田孝淳 天台宗 天台座主

竺主とは：インドの古称「天竺」に掛けて「竺」の字義が「真摯に他を篤く思いやる」であるところから印度山日本寺の姿勢を表す語として用いた役職名です。

やすだえいん

ご挨拶 名誉副会長 安田 暎胤 (法相宗 薬師寺長老)

私は当協会の理事長を平成16年から28年までの12年間に務めさせて頂きました。在任中は、関係各位の皆様には物心両面に亘り何かとお力添えを賜り、感謝申し上げます。当協会は公益財団法人に移行してから財政的な面で運営が厳しくなり苦悩していました。そのため再生活活性化委員会なども設け検討をしました。そこで人徳のある浄土宗の中村康雅上人が理事長に就任して下さることになり、日本寺竺主には東大寺長老の北河原公敬猊下がご就任して下さることになり、ご両人の情熱に期待し安心して理事長役を退任し、肩の荷が降りた思いでおりました。ところが名誉副会長の役職に就いてほしいという推戴を受けました。12年間も理事長を務めていましたので、縁を継続する意味で就任させて頂くことに致しました。



当協会が創立の精神に基づき、更に活動されるよう名誉副会長という立場で、体調は万全ではありませんが微力を尽くさせていただきます。

なかむら やすまさ

ご挨拶 理事長 中村 康雅 (浄土宗 大樹寺貫主)



不肖、この度「国際仏教興隆協会」の理事長にご推挙を頂きました。山田前々理事長、安田前理事長の後を受けられるような器ではありません。いかほどのことが出来るか判りませんが、日本寺竺主北河原公敬奈良東大寺長老を中心に、評議員・理事諸大徳を始めとする関係各位のご助力を頂き、事務総長佐藤師や事務局の皆様と力を合わせて勤めて参りますのでよろしくお願い申し上げます。

さて当協会は、全日本仏教会、日本仏教保育協会、全日本仏教婦人連盟を始め各宗各界からご協力を頂き、釈尊成道の聖地ブッダガヤに「印度山日本寺」を構える仏教界でも希有な存在として公益財団に認定されています。しかしながらこれまで祐天寺一山に多くの負担をお願いしてきたこと、インドの物価上昇、為替の変動、会員減少など山積する問題に直面し、「仏教学東洋学研究所」建設計画や無料保育施設「菩提樹学園」、無料医療施設「光明施療院」の活動を縮小せざるを得ない事態に晒されております。この現状を受け止めつつ今一度、初代竺主葉上僧正、大野伴睦発起人代表、巖谷勝雄初代理事長を中心とする諸大徳の発起当初の志を胸に刻み、ブッダガヤを仏教による世界平和の本拠地とするべく、釈尊への報恩行に勤めて参らねばなりません。

私の力不足は重々承知しておりますが、より一層皆様からのご教示ご厚誼を頂きたく切にお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

さとうまさひこ

ご挨拶 事務総長 佐藤 雅彦 (浄土宗 浄心寺住職)

今般、さまざまなご縁によって事務総長の重責を担うこととなりました。よろしくお願ひ申し上げます。既に中村康雅理事長のご挨拶にあるように、重要な案件が山積されておりますが、皆さんの心をお釈迦さまのもとに向けていただくこと、かなうのならインド・ブッダガヤにお参りいただくよう、その道筋の入り口と案内板を示していくことこそ、当協会の使命があるはずと考えています。現在の日本の仏教はさまざまな宗派が柱となっています。お坊さんが各宗派の教えを声高に口にする時、大衆は「だけどおおもとはお釈迦さまの教えなんでしょ？」と問い返されます。日本の仏教が停滞しているといわれる理由の一つは、宗派の教えに偏重し、お釈迦さまに対するお参りの希薄化が上げられるのではないのでしょうか。インドのブッダガヤの日本寺は宗派を超えてお釈迦さまの聖地で運営されるお寺です。お釈迦さまが私たちの心に仏法という灯を与えてくださったように、皆さまが日本寺や当協会の事業に関わっていただけることは、必ずやお釈迦さまに灯をささげていただくこととなるものです。どうぞさまざまな形で、日本寺への参拝、並びに当協会の事業へのご協力をお願いいたします。さらには、さまざまな方面からのご要望や助言をお寄せいただければ幸いです。何とぞよろしくご指導をお願い申し上げます。



評議員・理事・監事等名簿 (評議員・理事・監事2016年6月任期満了に伴い改選)

評議員:久喜和裕 小山敬次郎 佐藤良純 篠田節子 千坂成也 長塚充男 緑谷一雄 (任期4年)
理事:中村康雅 安孫子虔悦 桶屋良祐 佐藤雅彦 東海林良昌 末廣久美 高輪真澄 高山久照
星 松岳 村上太胤 (任期2年)
監事:大西幸男 小澤昌弘 木村匡成 (任期2年)
事務局:事務総長 佐藤雅彦 総務局長 逸見道郎 財務局長 安孫子虔悦

この度、新たに日本寺駐在僧として川島宏明師、佐藤良純師の両師が赴任となりました。日本寺にお越しの際はお気軽にお声掛けください。

かわしまひろあき

川島 宏明（臨済宗妙心寺派 妙心寺智勝院）【駐在期間】2016年10月16日～2017年3月27日



皆様初めまして。この度、印度山・日本寺に駐在させて頂く事になりました川島宏明です。日本寺は、お釈迦様がお悟りを開かれたブッダガヤにあり、初めて訪れる地でどんな所かと期待に胸を膨らませております。ブッダガヤには色々な国のお寺があると聞いております。駐在中は日本寺からそれぞれのお寺の法要に参加するという事で、それぞれの国の仏教をこの目で見て感じてきたいです。また、大菩提寺にも足を運びお釈迦様が生活してこられた地をこの肌で感じ、これからの僧侶としての糧にしたいと思います。初めての駐在ですので、至らない所があるかもしれませんが、どうぞよろしくお願い致します。

さと うれいじゆん

佐藤 良純（浄土宗 光圓寺住職）【駐在期間】2016年11月9日～2016年12月27日



今から57年前インド政府留学生としてデリー大学仏教学部在学中の昭和34年12月、ブッダガヤを訪れました。鉄道のガヤ駅で下車しリキシャでナイランジャンナ川に沿った道を1時間ぐらい走り到着しましたがマハーボーデイソサエテイの寺院とビルマ寺の2軒があるだけでした。18世紀カニンガムが発掘したときと状況は変わらず、金剛宝座には柵もなく、壁面の仏像も1面に2.3のみでした。2階の廻廊をひとめぐりすると多くのスツーパーの間から周囲が眺められました。何度か訪れるうちに徐々ににお寺、お店ができ訪れる人も多くなりました。

今回は参拝者に日本寺の歴史と活動、将来の計画、座禅の方法、大菩提寺の歴史、日本仏教の特色などを英語や日本語などでお話ししたいと存じます。ぜひお参りください。

=◆第七回薬師寺東塔修理特別大勧進納経法要◆=

10月21日薬師寺執事長加藤朝胤師を団長に納経ツアー約40名ご参集のもと、日本寺本堂にて納経法要が厳修されました。5000巻の納経と志納金ならびに菩提樹学園の園児にクレヨン200個を御寄贈いただきました。



大菩提寺での法要



日本寺本堂での納経法要



菩提樹学園園児にクレヨン贈呈

催 事

フォト・トーク・セッション 仏教が育んだアジアの道 —混沌と多様さを貫くもの—

つねに変革と発展を求めて変動し続けるアジアの底流を、ただ静かに流れてやまない仏教伝播の路。半世紀あまりに及ぶ写真取材での体験から、ヒマラヤの裾野に広がるさまざまな地域の民衆によって多様に醸成されていく仏教文化の変容と時代背景をスライド上映を通じて視覚的に語りかける。

【講師】田村 仁（たむら ひとし）写真家

【開催日】2016年11月30日（水）19：00～20：30（開場18：45）

【場所】JICA地球ひろば国際会議場 東京都新宿区市谷本村町10-5

【交通】JR中央線・総武線/東京メトロ有楽町線・南北線
都営新宿線「市ヶ谷」徒歩10分

【参加費】無料（事前にお申込みください）

【お申込み】TEL：03-3711-7608または、webサイトからお申込みください。



10月19日菩提樹学園で運動会が開催されました。「見て楽しい・参加して楽しい」菩提樹学園の運動会は園児だけでなく卒園生、保護者の競技もあり、年に1度の待ちに待ったイベントです。園児たちは観客からの応援をうけ、どの競技にも一生懸命がんばりました。



パジャマレース



障害物競争



カジャ（揚げミルフィーユ）レース



お母さん達も笑顔が絶えません



保護者による綱引き



保護者による大玉ころがし

10月19日に開催されました公益社団法人全日本仏教婦人連盟大会に於いて、光明施療院への寄附目録が贈呈され、当協会佐藤事務総長が拝受いたしました。

—光明施療院から—

私たち国際仏教興隆協会が日本寺で無料診療を始めてから半世紀の年月が経ち、その社会環境は、大きく変化してきました。開始当時は4千人に過ぎなかったブッダガヤの人口が今は5万人を超えようとしています。進化していくことはインドの国民社会的に喜ぶべきですが、診療所活動の現場としては急激なバージョン変更困惑しながら一歩一歩前に進むため、ただいま奮闘中です。2013、14年と立続けに実施されたインドの医療関係諸法の大改定に伴い、新体制への変更準備と医師の確保のために、診療活動の休止を余儀なくされています。もちろん病人の多いことは今も昔も変わりはありません。

改定新法のうち診療所側にとって最も大きな変革は、昨年で猶予期間の切れた薬事法、日本の法律でいう「医薬品・医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保に関する法律2010年法」（インドの法律では化粧品も包括されます）です。これは薬品や化粧品の成分・有効性・使用期限など、従来メーカー毎にまちまちであったのを国際レベルの統一規格とするものです。

次の大きな改定は「医療機関設置に関する2013年法」で、これは従来法の規制外であったアーユルベータ・ヨガ・ナチュロパシー・ユナニ・シッダ・ホメオパシー・ソワリクパ（チベット医学）といったインド亜大陸で伝承されてきた様々な伝統医学・メソッドを管掌する省庁が新たに設けられて（AYUSH省）公法化され、法の規制下に入ったことによるものです。更に、西洋医学分野を含め、従来は医師の指示監督の下で行えた様々な医療関係業務が、看護師薬剤師のみならず病院経営や運営など書類業務にまで公的資格取得が求められる等、新法が次々と施行されました。

こうした改定には医師・看護師・薬剤師をはじめ従来の専門職が慣れ親しみ、扱ってきたもの全てが変わるため知識や意識の総入れ替えが求められるばかりか、システムや設備の変更まで一朝一夕のバージョンアップは到底不可能です。そのため、光明施療院の地元ビハール州医師会は新法反対の訴訟を起こしましたが、法そのものは議会承認などプロセスに則って正しく成立しているため、結局は従わざるを得ない現実があります。

こうした状況下、主軸となって支援して下さる公益社団法人全日本仏教婦人連盟様はじめ、施療院サポーターの皆様がどんなにか心強いことでしょう。引き続きのご支援をお願い申し上げます。

元日本寺駐在僧 渋谷康悦（浄土宗）

今年、1月22日早朝4:30に貸切タクシーでブッダガヤを出発。一路、ヴァイシャリを目指しました。まだ夜明け前の暗闇の中、インドで人気の車種、トヨタ「INOVA」は快調に走り出します。地図の上では175kmの道程。窓外はまだ夜の名残を留めるガヤの街を抜け、鉄道と着いたり離れたり併走しながら北上します。夜明け前、通りかかった町で突然車が停まります。どうやら朝のティータイムのようです。運転手のラージャは鼻歌交じりに『チャイ、チャイ』と言いながら道の反対側に出ている露店の茶店でインド特有のミルクティー（チャイ）を求めます。手押し式の屋台で供されるチャイは、北インドではおなじみのスタイル。すでに10人ほどの先客がぼそぼそと立ち話をしながら朝の一杯をたしなむ中で、私も一緒に早朝の「茶事」を楽しみました。



駐在時代に何度も通った道筋を白々と明けてきた光の中で走り過ぎ、ブッダガヤの属するビハール州の州都パトナを通過した頃にはすっかり夜明け。合流したガンジス河に架かる長い長い橋を渡ってもう一息、およそ4時間の早朝ドライブを経て8:30聖地ヴァイシャリに降り立ちました。

ヴァイシャリに着いたらお参り前にまずは腹ごしらえ。7年前には無かった観光客向けのレストランにドライバーは迷わず車を駐め、床掃除がやっと終って机や椅子がまだ片付けられたままの店舗にずいずい入っていきます。話には聞いていましたが、ここヴァイシャリも仏跡としての整備が一気に進み、朝食から美味しい食事の恩恵にこうしてあずかることができました。

ヴァイシャリはお釈迦様がこよなく愛した活気あふれる商業都市です。「猿王奉蜜」や「遊女アンパパリの供養」など印象的な逸話が残る、仏伝

中でも屈指の聖地ですが、信州からやってきた私にとって「善光寺縁起」のその場所であることが思い起こされます。

【善光寺縁起】

毘舍離国（＝ヴァイシャリ）に月蓋長者という大金持ちがおり、その娘に「如是姫」がおりました。長者は一人娘をとにかく溺愛していましたが、当時のインドのこと、恐ろしい流行病が娘を襲います。

お釈迦様とお弟子たちはこの街がとても気に入っておられ、たびたび長期滞在をしていたのです。この月蓋長者の邸宅にも何度も托鉢に訪れていたのですが、これまでは物惜しみをして何も差し上げたことがなかった。ところが、いざ娘が大病を患い、どんなに手を尽くしても良くなると判った途端、手のひらを返したようにお釈迦さまにお縋りしたのです。「尊いお方、どうかどうかこの娘の命を留めて下さい、お救い下さい」と泣いて乞う長者に、お釈迦様は「そればかりは我が力にても及ばぬことである。ただ、西方極楽浄土におられる阿弥陀如来様におすがりして『南無阿弥陀仏』と称えれば、この如来様はたちまちこの場に出現され、姫はもちろんのこと国中の人々を病の苦しきから救って下さるであろう」と仰せられました。

前非を悔いて心からお釈迦様の教えに従い、心からお念仏を称え続ける月蓋長者。それに応じて西方十万億土の彼方から、観音菩薩・勢至菩薩を従え大なる光明の中にお姿を現された阿弥陀如来。放たれた大光明によってたちまち悪疫が治まり、如是姫の病気もたちどころに完治しました。長者の喜びはひとかたならず、この尊い弥陀・観音・勢至三尊のお姿をこの世にお写しして止め置きたいと発願し、再びお釈迦様に申し上げました。現在、長野市善光寺に鎮座なさっている一光三尊の阿弥陀如来像は、この時にお釈迦様が阿弥陀如来ご本人と供に持ってきて下さった尊像なのです。（以上、「善光寺縁起」より抄訳）

昨年、平成27年は、7年に一度の善光寺如来御開帳でした。新幹線の北陸延伸とともにひとときわ賑わった信州から、こうして時を隔てて伝説の現地ヴァイシャリに身を置くことができた仏縁にしみじみとありがたさをかみしめました。

ブッダガヤNEWS

ビハール州が禁酒法を公布

ビハール州では、州内すべてにおける酒の販売、消費を禁止する禁酒法が制定されました。インドでの禁酒法の制定は、グジャラート州、マニプール州、ナガランド州に次いで4州目となります。

在コルカタ日本総領事館よりの注意勧告によると、この法令は日本人を含む全ての外国人にも適用され、法令に違反した者は、最高で終身刑及び100万ルピー（約160万円）以下の罰金が科されるとのことです。ブッダガヤでの禁酒はもちろん、ビハール州にご旅行の際はどうぞご注意ください。

ご寄附いただきました方々の御芳名 敬称略 (2016年4/1~10/31まで)

寄付金100万円以上

東京都
目黒区 祐天寺
江東区 長専院
渋谷区 飯田順子
立川市 真如苑
江東区 (一財)太田慈光会
奈良県
奈良市 薬師寺

護持会費10万円以上

宮城県
塩竈市 東園寺
東京都
港区 梅窓院
江東区 正覺院
杉並区 立正佼成会
杉並区 観泉寺
八王子市 金剛院
町田市 養運寺
静岡県
静岡市 實相寺
岐阜県
岐阜市 村木純子
大阪府
大阪市 念法眞教
大阪市 念法眞教
総本山金剛寺
奈良県
奈良市 東大寺

護持会費

北海道
札幌市 山下勝司
札幌市 中央寺
釧路市 大成寺
札幌市 丸山一立
岩手県
花巻市 廣隆寺
平泉町 菅原光中
宮城県
松島町 瑞巖寺
多賀城市 不磷寺
仙台市 清野幸雄
山形県
中山町 毛利俊行
上市市 土田秀頼
福島県
白河市 松本光代
白河市 渡邊宗徹
須賀川市 長祿寺
会津若松市 融通寺
本宮市 石雲寺
いわき市 小野道雄

いわき市 真福寺
茨城県
取手市 古屋吉雄
取手市 本願寺
大洗町 大本山願入寺
大洗町 菅原善子
常陸大宮市 誕生寺
宇都宮市 清巖寺
日光市 桑門秀光
小山市 常光寺
大田原市 黒田泰弘
佐野市 小林慧舜
栃木市 近龍寺
群馬県
高崎市 慈眼院
前橋市 群馬県仏教連合会
前橋市 森巖寺
前橋市 金剛寺
前橋市 光巖寺
埼玉県
さいたま市 川又勇雄
さいたま市 延命寺
越谷市 大友佳代子
春日部市 平原隆秀
川越市 福昌寺
川越市 糸原恒久
東松山市 清涼山曹源寺
所沢市 林恵智子
所沢市 山口観音金乗院
熊谷市 鈴木英全
千葉県
柏市 佐々木利夫
船橋市 菅野秀浩
成田市 成田山新勝寺
東京都
千代田区 神田寺
中央区 稲田恭子
中央区 大西幸男
中央区 濱口啓子
中央区 (株)日本香堂
ホールディングス
港区 光明寺
港区 浄土寺
港区 (株)彩石
港区 (公財)仏教伝道協会
台東区 天王寺
台東区 末廣久美
台東区 長明寺
台東区 金嶺寺
台東区 圓珠院
台東区 奈良康明
台東区 岡本圭示
台東区 北川一有

文京区 傳通院
文京区 大本山護國寺
文京区 坂井智宏
文京区 岩本一典
文京区 西教寺
文京区 村松賢英
北区 田久保海營
北区 東覚寺
北区 興楽寺
北区 新井京子
足立区 藤井芳弘
足立区 西新井大師總持寺
足立区 小泉俊幸
葛飾区 金蓮院
墨田区 古屋良子
墨田区 正福寺
江戸川区 泉福寺
江東区 圓通寺
江東区 眞尾 茂
品川区 専修寺
大田区 井上康彦
大田区 善永寺
大田区 新保 翠
渋谷区 (有)ルンビニ
ホテル笠井
渋谷区 飯田順子
目黒区 岡田カヨ子
目黒区 鍋木敏嗣
目黒区 巖谷勝正
世田谷区 白川淳敬
世田谷区 千葉真知子
世田谷区 常德幼稚園
世田谷区 満願寺
世田谷区 無量寺
世田谷区 駒澤大学高等学校
新宿区 滝田 栄
新宿区 西光庵
中野区 岡本照代
中野区 宝仙寺
中野区 唐澤靖治
中野区 福蔵院
杉並区 立正佼成会
新宿区 玄圃寺
豊島区 高岩寺
豊島区 小野塚幾澄
豊島区 全昌院
板橋区 平井和成
練馬区 智福寺
練馬区 田中成明
武蔵野市 月窓寺
調布市 光照寺
調布市 深大寺
西東京市 總持寺
西東京市 小峰喜和子

東村山市 朝木宗佑
立川市 長塚宏男
瑞穂町 圓福寺
日野市 大工原彌太郎
八王子市 極楽寺
八王子市 関谷敷
八王子市 不断院
八王子市 高尾山薬王院
町田市 勝楽寺
町田市 大橋正明
昭島市 竹口甲三
西東京市 浄心寺
神奈川県
川崎市 教安寺
川崎市 川崎大師平間寺
川崎市 藤田隆乗
川崎市 熊坂 正
川崎市 熊坂加代子
横浜市 西郊良光
横浜市 金蔵院
横浜市 孝道山本仏殿歡成院
横浜市 原口達久
横浜市 大圓寺
横浜市 光明寺
横浜市 早島大英
横浜市 薬王寺
横浜市 東光禅寺
横浜市 小澤昌弘
横浜市 飯塚博道
横浜市 太田雍子
横浜市 鳥居孝順
横須賀市 浄土寺
鎌倉市 榎井 誠
鎌倉市 大本山光明寺
鎌倉市 米山公武
逗子市 杉田暉道
茅ヶ崎市 西田篤玄
平塚市 松下隆洪
新潟県
長岡市 阿部昭次
上越市 新潟県仏教会事務局
福井県
永平寺町 永平寺
山梨県
身延町 身延山久遠寺
身延町 松本光華
長野県
長野市 徳田節子
松本市 小笠原隆元
松本市 荻須眞教
松本市 全久院
松本市 正麟寺
伊那市 光久寺
塩尻市 興龍寺

岐阜県
本巣市 慶円寺
岐阜市 教徳寺
八百津町 今井随祐
多治見市 保寿院
多治見市 安養寺
多治見市 池田明雄
静岡県
熱海市 大川観眺
熱海市 海福寺
富士市 篠田節子
静岡市 望月英代
焼津市 教念寺
藤枝市 大石政弘
磐田市 福王寺
愛知県
刈谷市 大音祖瑛
名古屋市 玄泉寺
名古屋市 鬼頭春光
名古屋市 萬松寺
名古屋市 今井有訓
名古屋市 平田院
名古屋市 藤田 澈
南知多町 萩原良浩
常滑市 光泉寺
犬山市 寂光院
小牧市 薬師寺
三重県
津島市 宇治谷 顕
津市 高山宗親
津市 常磐井慈祥
滋賀県
大津市 天台宗務庁
大津市 天台寺門宗宗務本所
大津市 西福寺
大津市 横山照泰
大津市 雲住寺
草津市 佐々木昭道
東近江市 内田卓也
甲賀市 高原綱平
甲賀市 溪 恒雄
京都府
京都市 浄土真宗本願寺派
京都市 番地章夫
京都市 総本山鞍馬寺
京都市 恵光寺
京都市 寂光院
京都市 大本山清浄華院
京都市 京都仏教会
京都市 松下日肆
京都市 西村七兵衛
京都市 上品蓮台寺
京都市 丸西宗教織物(株)
京都市 矢田寺

京都市 壬生寺
 京都市 (株)安藤
 京都市 浅井光雲
 京都市 妙法院
 京都市 総本山泉涌寺
 京都市 悲田院
 京都市 総本山妙満寺
 京都市 向西寺
 京都市 (株)宇佐美修徳堂
 京都市 白藤雅一
 京都市 靈雲院
 向日市 福井共子
 長岡京市 楊谷寺
 大山崎町 平田弘一
 精華町 大竹辨学
 福知山市 久昌寺
 南丹市 廣野一道
 大阪府 荒井とよ子
 大阪市 自敬寺
 大阪市 桶屋良祐
 大阪市 平岡英信
 大阪市 寺本憲生
 大阪市 梅旧院
 大阪市 大阪府佛教会
 大阪市 井桁雄弘
 豊中市 ぶっこう幼児園
 豊中市 村山博雅
 吹田市 小野政子
 東大阪市 善村文瑞
 兵庫県 浄福寺
 神戸市 大本山須磨寺
 神戸市 市野善照
 神戸市 藤井大俊
 尼崎市 高橋弘次
 西宮市 井上驍
 姫路市 東光寺
 姫路市 河野太通
 加東市 清水谷善英
 奈良県 松久保秀胤
 奈良市 村上太胤
 奈良市 安田暎胤
 奈良市 麴谷 澗
 奈良市 北河原公敏
 奈良市 笹尾正道
 斑鳩町 中宮寺
 斑鳩町 大野海雲
 平群町 信貴山玉蔵院
 大和郡山市 常福寺
 吉野町 金峯山修験本宗
 吉野町 五條良知
 和歌山県 山中正信
 海南市

鳥取県 一畑薬師教団
 出雲市
 岡山県 圓乗院
 倉敷市 本山寺
 美咲町
 広島県 武田宏道
 広島市 大下満子
 山口県 大野恭史
 周南市 花田喜美子
 下関市
 徳島県 (一社)徳島県仏教会
 徳島市
 愛媛県 一郡山野間寺
 今治市
 高知県 四国中央市 正覚寺
 高知市 花岡正覚
 福岡県 福岡市 高野美恵子
 宗像市 承福寺
 太宰府市 石田琳彰
 佐賀県 基山町 大本山吉祥寺
 長崎県 長崎市 山浦道子
 長崎市 別府節子
 長崎市 児玉成美
 一般寄付金
 埼玉県 松伏町 無量寿院
 川越市 小林善貞
 東京都 足立区 藤井芳弘
 昭島市 竹口甲三
 江東区 安孫子虔悦
 神奈川県 横浜市 安藤久仁夫
 静岡県 静岡市 中村康雅
 愛知県 名古屋市 伊藤靖彦
 犬山市 寂光院
 大阪府 大阪市 桶屋良祐
 堺市 鶴田翔善
 兵庫県 神戸市 小池弘三
 奈良県 奈良市 加藤大覺
 三郷町 植野忠治
 島根県 浜田市 隆興寺
 広島県

尾道市 藤原達祐
 福岡県 福岡市 種田明乗
 豊前市
 長崎県 長崎市 葉山茂実
 東洋学仏教学研究
 愛知県 名古屋市 山岸越夫
 大阪府 大阪市 念法眞教
 光明施療院100万円以上
 東京都 渋谷区 (公社)日本
 仏教婦人連盟
 福島県 郡山市 善導寺
 東京都 江東区 長専院
 江東区 子安一宏
 静岡県 富士市 篠田節子
 岐阜県 岐阜市 教徳寺
 草津市 佐々木昭道
 東近江市 関正見
 愛知県 岡崎市 杉浦克代
 名古屋市 坂本リエ
 京都府 京都市 番地章夫
 京都市 松下日肆

大阪府 大阪市 荒井とよ子
 高槻市 祝原圭子
 堺市 川上初枝
 兵庫県 西宮市 後藤美恵子
 奈良県 奈良市 井久保和雄
 福岡県 福岡市 高野美恵子
 福岡市 西方佐代子
 福岡市 高野美恵子
 長崎県 長崎市 山浦道子
 千葉県 習志野市 三原章夫
 菩提樹学園
 福島県 郡山市 善導寺
 埼玉県 埼玉県 松下容子
 東京都 江東区 長専院
 江東区 子安一宏
 目黒区 土田稔子
 文京区 井澤貫道
 綾瀬市 蓮光寺
 川崎市 三好茂子
 神奈川県 綾瀬市 船崎 裕
 伊勢原市 大谷三春
 新潟県 上越市 平田洋八

富山県 射水市 亀谷美智子
 岐阜県 美濃市 井川昭栄
 岐阜市 教徳寺
 静岡県 伊豆の国市 松本香代子
 伊勢市 江崎啓子
 三重県 東員町 田中利幸
 紀北町 橋本武彦
 滋賀県 草津市 佐々木昭道
 愛知県 岡崎市 杉浦克代
 名古屋市 坂本リエ
 京都府 京都市 栗原信
 宇治市 山瀬拳吾
 宮津市 観音寺
 大阪府 大阪市 荒井とよ子
 吹田市 江崎道子
 富田林市 矢追律子
 大阪市 平山眞史
 堺市 川上初枝
 兵庫県 西宮市 後藤美恵子
 福岡県 宗像市 承福寺
 福岡市 西方佐代子
 長崎県 長崎市 別府節子
 長崎市 藤本勝市

寄附者ご芳名の公表ならびに芳名版の掲示について

日本寺本堂芳名版 護持会費等
 菩提樹学園芳名版 ペアレントメンバー
 光明施療院芳名版 診療奉仕の会

1万円以上
 ご寄附の方

ご寄附を賜りました方々のへの感謝の意を表しまして御芳名を各施設芳名版に掲示いたしております。(各年度毎に更新)



ご支援のお願い

当協会ではインド・ブッダガヤへの更なる福祉活動の推進を図るため、印度山日本寺運営をご支援いただく護持会員、ならびに菩提樹学園、光明施療院の運営をご支援いただくサポートプログラムを設けております。

現在、財政的支援の減少により事業運営が厳しい状況に陥っています。どうか、皆さまの温かいご支援をいただきたくお願い申し上げます。

◆ 護持会員のご案内 ◆

年会費 個人会員:5,000円 法人会員:10,000円 維持会員:100,000円(いづれも1口以上)



◆ ヒューマンサポートプログラムのご案内 ◆

- ・菩提樹学園年間ペアレントメンバー 年会費:10,000円
- ・園児1人の文具代3,000円・1クラス(35名)分の給食代1,000円
- ・光明施療院年間サポートメンバー年会費:10,000円
- ・医療器具買い替えサポーター3,000円



プログラムの他、任意の金額でご寄附をお願いしております。Webサイトからクレジットカードでのご寄附も可能です。菩提樹学園年間ペアレントメンバー、光明施療院年間サポートメンバーを3年間ご継続いただいた方には記念品を贈呈致します。

▽郵便振替▽ 00110-4-5493 加入者名 公益財団法人国際仏教興隆協会

▽銀行振込▽ 三菱東京UFJ銀行 中目黒支店 普通預金 0127885 公益財団法人国際仏教興隆協会

※平成24年度より内閣府の認定を受けた公益財団法人として運営され、御寄附頂きました金額は「税額控除」「所得控除」の対象となります。

写経会のご案内

祐天寺様のご協力のもと、写経会を毎月開催いたしております。

まず祐天寺本堂で法要・法話ののち、「般若心経」をお写経いただきます。お写経の後、お時間のある方に粗茶のご用意がございます。お仕事帰りの方やご家族でのご参加など、幅広い年齢層の方々にお越しいただいております。どうぞお気軽にご参加ください。

ここでお納めになったお写経は、ブッダガヤの世界遺産大菩提寺での納経奉告の後、日本寺本堂で納経法要を厳修し納経いたします。

事前申込み・道具は不要です。毛筆・筆ペン・ボールペン・鉛筆をご用意しております。

【開催日】2016年 12/9 2017年 1/13 2/10 3/10 (金)18:00~20:00 (17:30受付開始)

【場所】祐天寺 書院(東京都目黒区中目黒5-24-53)

【内容】法要・法話・写経 ※途中参加も可能 【納経料】2,000円(ご寄附として頂戴します。)

【アクセス】東急東横線祐天寺駅徒歩5分、JR恵比寿駅より用賀行バス祐天寺前



公益財団法人国際仏教興隆協会

webサイト <http://www.ibba.jp/> 随時更新中!

印度山 日本寺

検索



@indo_nipponji



ibbajp

フェイスブック・ツイッターも更新中

※webサイトをお持ちの会員様は、リンクさせていただきます。

メール(jimukyoku@ibba.jp)でホームページURLをご連絡ください。



印度山日本寺駐在僧を募集しております

条件: 僧籍保有者 宗派問わず 単身赴任

年齢: 健康であれば特に問いません

期間: 1ヶ月~2年(応相談)

詳細は事務局までお問い合わせください

編集発行

公益財団法人国際仏教興隆協会

〒153-0061

東京都目黒区中目黒5-24-53

TEL03-3711-7608 FAX03-3711-7673

e-mail: jimukyoku@ibba.jp

<http://www.ibba.jp/>